

【2011 年度】番組審議委員会議事録

2011 年度 (株)JCN 関東 放送番組審議会 議事録 (抄録)

●開催年月日

2011 年 7 月 23 日(土) 10:00～13:00

●開催場所

JCN 関東 本社 3 階 会議室

●出席者

・放送番組審議委員 (敬称略)

大竹良夫、加藤和美、菅原絵美子、立原雅夫 (番組審議委員長)、平田信行、村松妙子
[欠席] 加藤千鶴子

・株式会社 JCN 関東

代表取締役社長 日野廣生、常務取締役 岩田眞二、営業推進部長 栗原尚孝、
南支社長 伊藤仁、川越支社長 石倉康浩、県央支社長 中原勉、春日部支社長 鈴木尚彦、
越谷支社長 石渡一樹

・ジャパンケーブルネット株式会社

メディア事業本部 コミュニティコンテンツ運用部

JCN 関東 東エリア制作チーム 白井信之マネージャー、木村奈緒美

JCN 関東 西エリア制作チーム 北條英行マネージャー、二重作徹

・事務局

営業推進部 営業推進グループ 奥原靖司、木村亜希子、土田恵美

■議事内容

1. 報告事項

(1) 4 月の JCN 川越との合併について (日野社長)

本年 4 月に JCN 川越と JCN 関東が合併し、23 市 6 町 1 区と更に広域のケーブルテレビ局となった。今後、広範囲のエリアで地域密着番組をどのように作っていくかが課題であるが、将来的には取材・番組を生活圏にあわせた 3 編成にすることや、県内 5 つの支社と連携して地域密着のコミュニティチャンネルに取り組んでいきたいと考えている。

(2) 7 月 24 日アナログ放送終了について (事務局)

7 月 24 日正午に文字スーパーが出てアナログ放送が終了すること、25 日以降は砂嵐の状態に。JCN 関東ではデジアナ変換を実施し、万全を期していく、一人でも多くのお客様にサービスを利用していただきたい。

(3) 昨年度の事業概要と新サービスについて (事務局)

TV、Net、Tel の加入状況説明。TV サービスの HD チャンネルが増えたこと、4 月よりコミュニティ ch も HD およびデータ放送を開始した。また、コンテンツとしては、デイ

リーニュースもスタートしている。

2. 審議事項

【自主制作番組についてその他】

○JCN 関東の自主制作番組に関する意見・感想等（抜粋）

(立原委員)

東エリアに関しては、広域な分地域性を出すのが大変ではないか。

(大竹委員)

埼玉県は横に長い県なので、知らないところも多い。日帰りレジャーなど楽しむ所が色々あるなど思った。自分の住む市以外に広域にもっと放送してもらうことは可能か？

(日野社長)

JCN グループ局間で番組の交換も行っている。JCN 関東はエリアが広域のため、川越まつり、南越谷阿波踊りの生中継など他市のイベントも見ることができる。

(立原委員)

現在はインターネットやスマートフォンの普及により、情報を広域に取る傾向が市民などに見られると思う。昔は地元の情報の需要が特に高かった。情報の価値観が変わったのではないか。エリアわけなどせずに、時間によって紹介する地域が変わるといった放送もあっても良いと思った。

(村松委員)

民放ではどのチャンネルも同じような時間に同じようなニュースしか放送していない。CATV では、地元に近いニュースでとても良いし他のチャンネルではやっていない。翌日の新聞などで地元の情報を見るよりも、西エリアのようにその日テレビで見ることができるのが良い。

(立原委員)

デイリーニュース県西版で事故などを取り上げていたが、一般のニュースのようにショッキングな内容で放送するのではなく、どのようなことがなぜ起こったのかが伝わって良い。

(加藤委員)

朝の忙しい時間帯にコミュニティチャンネルではリモコンを操作せずとも、データ放送が自動的に立ち上がるので交通情報や天気予報を見るのに便利。他のグループ局と番組を交換しているという仕組みを一般の方は知らないので、「おちゃのこ彩々」「たうんず SHOP」など、なぜ同じようなコンセプトの内容の番組を流すのだろうと思うのではないか。

(平田委員)

以前の地域情報番組の『まちネタ』は一週間やっていたので、いつでも見ることが出るのが良かった。しかし、デイリーニュースも良いと感じた。地域のものや人が映ると皆さん喜ぶが、見ている方が少ない。もっと PR したほうが良い。

(石渡越谷支社長)

現在も加入して頂いている方は増えている。お客様宅へ訪問活動の際はアナログ 9ch から地デジ 11ch に変わったとコミュニティ ch を案内し、見てもらうためのサポートを行っている。

(日野社長)

周知には地道な活動しかない。撮影に伺った方に少しずつでも見てもらえるようにしていく。本日いただいた貴重なご意見を吸収し、これからの各出来事を上手に番組として放送していきたい。引き続きよろしく願いいたします。